

## 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

## ②事業者情報

名称：	吉川美南ちとせ保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	高山ひとみ	定員(利用人数)：	90 名
所在地：	〒 342-0038 埼玉県吉川市美南5-12-4	TEL	048-981-2870

## ③評価実施期間

令和1年5月1日（契約日）～令和1年10月18日（評価結果確定日）

## ④総評

## ◇特に評価の高い点

## ①子どもを真ん中に置いた保育方針とその実践がなされています

子ども同士の関係性や子ども自身の主体性を尊重した方針が掲げられており、子どもの存在を真ん中に置き、子どもの将来を見据えた保育が実践されています。給食の配膳等々の基本的な生活習慣の習得、グループタイムを活用して1日の見通しを立てる取り組みをはじめ実践する保育の端々よりその方針を感じることができます。

## ②子どもたち一人ひとりに目線をあわせて計画立案や振り返りがなされています

目標管理制度に基づく自己評価、各指導計画において反省と評価を実施しています。特に行事ごとの振り返りは他に類を見ることができない細やかさであり、次年度の改善に繋げる強い意識を理解することができます。子どもたちの楽しんでいる様子を見ながら・子どもたちの目線にたちながら保育計画が立案されていることが、週間指導計画策定の検討や修正から読み取ることができます。

## ③恵まれた環境を活かし、保健・食育への注力がなされています

床暖房の設置、セキュリティシステムの導入、噴霧器による衛生保持など子どもたちが過ごすための整備がなされており、園庭、園舎の十分なスペース、大小の公園が近隣にある恵まれた環境を有しています。またそれらを活かしながら保健や食育に対して注力がなされており、子どもたちが身体・食物などに関心を持てるよう保育展開がなされています。

## ◇特にコメントを要する点

職員の意識改革により保育の質や保護者対応等あらゆる場面での資質向上を目標としています。改善を図る一方で現状の良い所を失わないことにも注力しており、バランスをとりながら抽出された以下の課題に対しても向き合うことが期待されます。

【保育姿勢】「集団⇔個々」・「ゆったり⇔規則正しい」バランスへの考慮

【権利擁護】虐待防止等子どもの権利擁護に関する資料の収集と研鑽

【人材確保】夕方以降の時間帯に勤務する職員の募集と確保

【研修】療育分野における外部研修への参加

【災害対策】BCPの策定と検討

【スキル】成長発達を考慮した立ち位置による保育実践、業務連絡のタイミングの考慮

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

設立して四年目になり、今回初めて受審しました。評価者の客観的、多面的、他角度からのご意見はとても参考になりました。

法人、職員と共有し、更に子ども主体の「Home」の理念、自律性を大切にした保育を園、保護者様、地域の方々と更に共有し専門性を活かした取り組みに努めていきたいと思えます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり